



セルフ・ロビイロー!!
成年コミック



そうね、バカな事が多いと後始末も大変だし

でいいんじゃないでしょうか

今年も皆、無事息災で過ごせただけで

今年もあんま刺激的な事なかったわね……

ああ……もう、今年も終わりねえ



それを聞いた妙高姉さんに死ぬほど謝ってたわよ

そういや昨日またあのバカウチの羽黒にちよつかい出して

いバカとええば……



マ、マジですか見境なしですね……

ねー!!

司令、アタイらにもそういうちよつかい出してくるなあ

あら、またやってんの

この間暖を取るとか言っただけで突っ込んできましたからね……

提督……ヒマだとろくな事しませんね……



いつも帰投後にこう……
わしゃわしゃやってな!

あー
あー

司令のそれが結構
気持ちいいんだよなあ!

まあ動物の
スキンシップ?

♡

ナデ
ナデ

ううん……
ギリギリアウトでは
ないでしょうか……

なまー
なまー

なまー
なまー

なまー
なまー



うわ、
つまんないわねえ……

……別に、あの司令官が
どこでどんなバカしても
興味ないわ

ココを滞りなく
運用してくれればね



で、秘書艦の
霞はどうなの
そういうトコ?



まあ、どうせそういう
ちよっかいは
生真面目な霞にだけは
しないんでしょね

……っ

何よ、
聞きたいワケ?
……あ、あるに
決まってるじゃない

ちよろくて
心配になります……

ちよろい……



霞っ！
今日は寝かせないぞっ！

あのバカ、
暫く時間も
取れなかつたのも
あつて暴走気味で

何言つて……
明日の事も
考えなさ

ホント、最で
あつて

もうっ
このロリコン
バカっ……
そんなもん
知るかつ！



結局朝まで
翻弄されっぱなし
だつたわ……

ホント、クスを
調子に乗らせると
回クな事に



——何よ
急に頭抱えて

ちよ、ちよつと
何言つてるのこの子

セクハラというか
もうセクシャル
そのものじゃないですか

まだあるの！？

他にも……

あぁあ……
暖まる……

先週は時間が
無くて仕方なく、よ？

どろどろ

コタツで
霞のお口、
たまんねえ……

その……処理の
手伝いのよ
あげたのよ

どろどろ

完璧に上の口で
セックスしてるみたいだ……

ん……

どろどろ

でも私の「技術」が
そんなに
効果的じゃなくてね

ん……

どろどろ

それに……
早く仕事に戻る事が
最優先でしょ？

ぐんぐん

は……

ちよつと司令官……
こっちは暑いんだから

さっさと
射精しなさいな

ちゅちゅ

どろどろ

どろどろ



おほっ……

これ、ヤバっ……

ただでさえアツアツなのにコタツで暖まった霞の穴、最高だよ……

アツアツ

一生ココに入ってた……



だから結局……

流石の私もちよっと反省してるわよ

アツアツ

アツアツ



霞に包まれて下半身が溶けて無くなる……っ!

ほ……

アツアツ
アツアツ……

ホラ、その……

アツアツ

もう……気持ちいいヤツっ
ブチ込む……!



もっとちゃんと管理するのが秘書官の義務だと思っから

アツアツ

バツカじゃないの……!

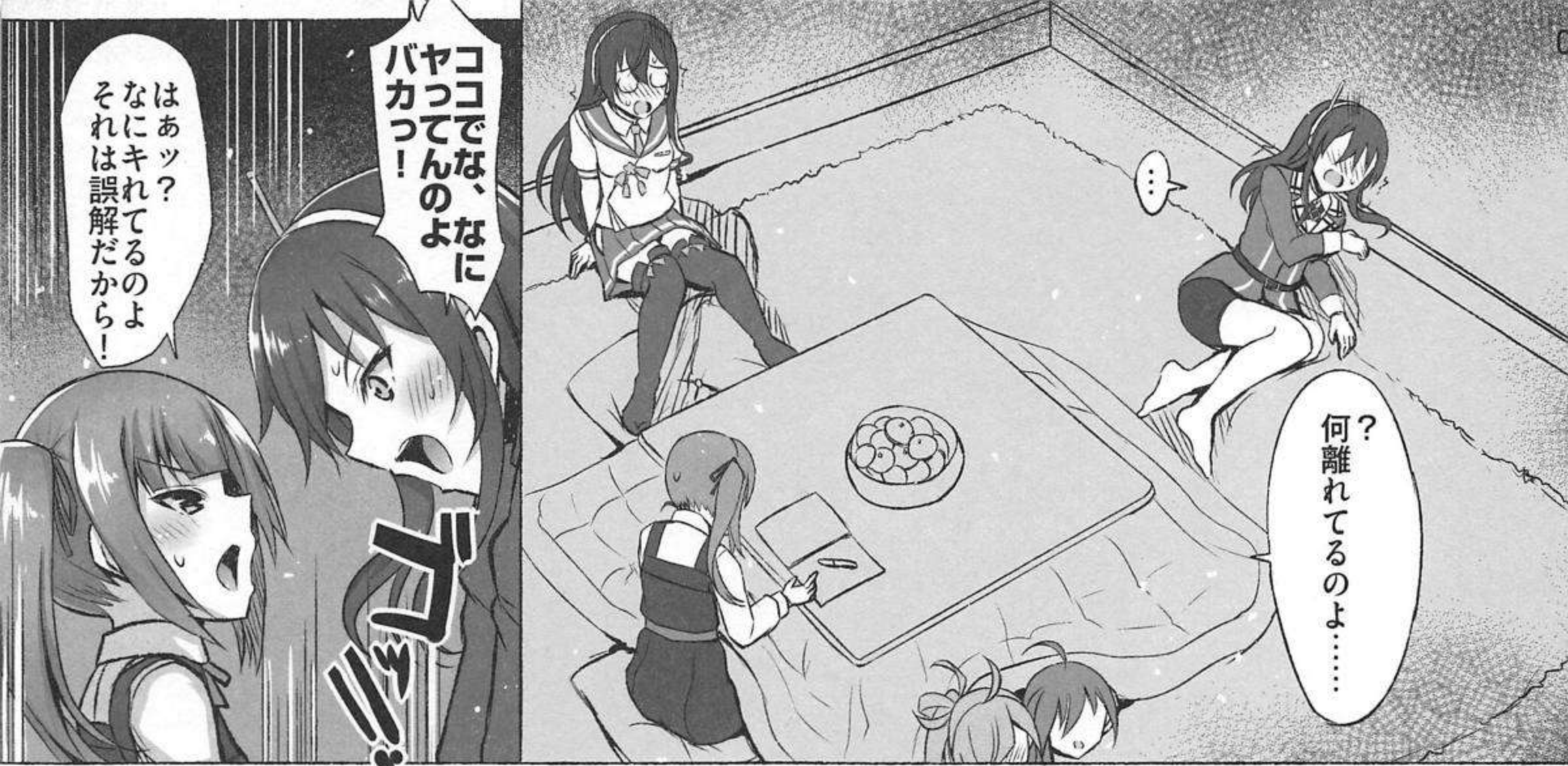
アツアツ

射精しすぎよ
変態っ……

アツアツ

アツアツ

アツアツ



何離れてるのよ……?

ココでなのよ、なにバカッてんのよ!

はあッ? それにキレてるのよ、それは誤解だから!

ドゥー!



ココじゃなくて執務室のコタツだし……

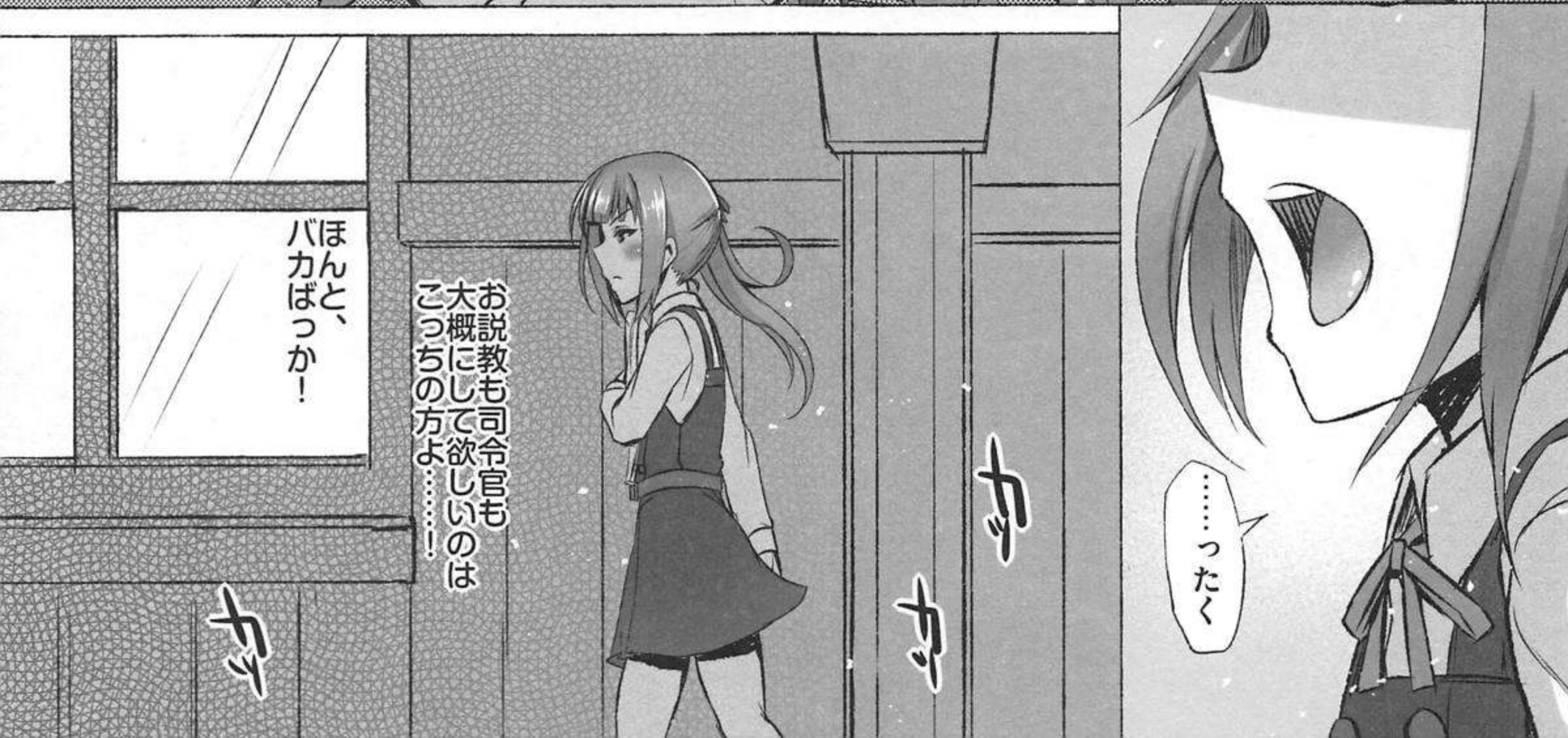
なおさら夕チ悪いわよ!

何処で盛ってるのよ、大概にしなさいよアナタ達!

朝霜? ……どしたの?

だから、コタツ撤去したんでしょ! その後あのバカが毎日お願いするから

そんな理由聞きたくなかったです……



……ったく

お説教も司令官も大概にして欲しいのはこっちの方よ……!

バほんと、バカばっか!

カッ

カッ

それに――

ちよつと真面目に
言いますよ？

あの通りの人なので
いろんな娘に
イタズラしてるの
聞きますけど

そこまで提督と
その、関係が……
特別に進んでるの

この鎮守府だと
霞さんだけですよ

……何よ、特別って
馬鹿馬鹿しい

あんな節操なしの
ロリコン……
これだけ可愛い子が
いるんだから……

他の娘にも
手を出してるに
決まってるじゃない

全く……
困ったも……の……

……

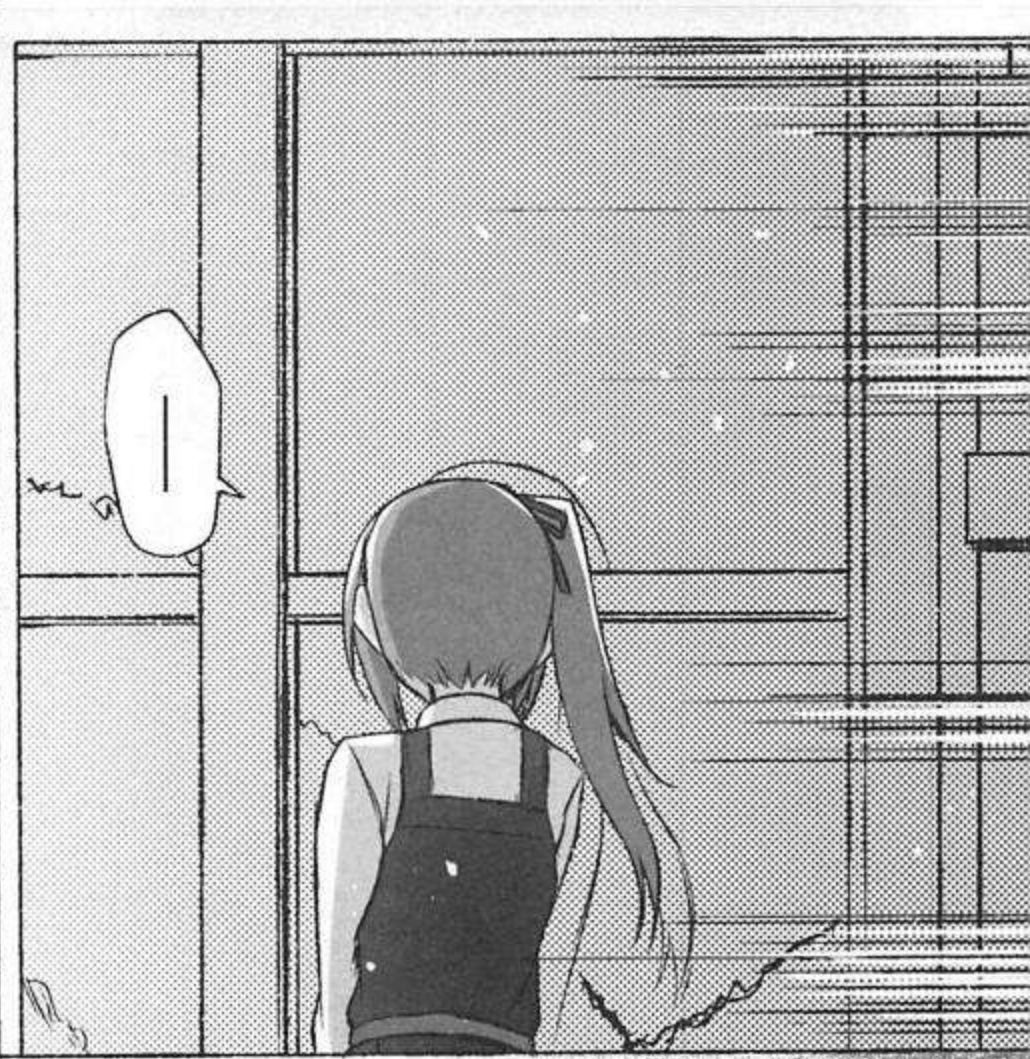
ty



あのバカが何考えてても関係ないでしょっ!

あまのま

な、なんて顔してるのよ私



いいのかわね...

まあでも少しは...
ほんの少し今より
優しくしても

私がきつちり
しないと...



これ以上
つかかじらだつて
つけ上がるだけ...

あまのま



入るわよ
年始の補給分
まとめて...

おおお...っ!

が
ん



司令官、
いるんでしょ

最近指揮も
大分まとまに
なつてきたし...

もうっ……提督
くすぐったいですよ……

ひよお……マジで
ぷにぷにの
すべすべじゃん
ああ……
安心感すげ……

こんな事して何が
楽しいんですかあ

もうちよつと……
後、五分だけな？
間宮券みんなの分
用意するから！

ホントですかあ！
だいちゃん達も
喜びますっ！

すーすーすー
すーすーすー



今すぐ死になさいッ！！
このバカリペドクズ
ポケバカアアアツ！！



あ……
……霞さん、
お疲れ様です

うぎやあ
あああッ……



それで司令官

……どう?
頭は冷えたかしら

は、はい……
完璧に……百パー
冷静になりました

……ふう

大体、小さい子に
あんな迷惑を
かけるんじゃないわよ



雷が……
マジ!?

あ……



まあ……その、
いつも……色々
シてるわけだし?

それ位なら……

そういうのは
私に言いなさいな

ああもう!
思ったそばから
甘やかしちゃったら
駄目じゃない

ホ、ホントか!
正直頼み
にくかったんだ……

ダメね、私……



ああ……これこれ……
やっぱりたまらん……

はあ……
そんなに喜んで
バツカ
じゃないの……

霞で五感が
いっぱいだあ……



ひぶりんも良かったが
霞の滑らかさも……

ちよつ……
もぞもぞ
動くなあつ!



お、少し動いた、
……赤ちゃん?

そ、それより……
……ねえ

そんなわけ
ないでしょ
クズっ!
ああ、もう
じれったいわね!



なんかも……
思い出し
て……

変な気分……



ちよつども
これ……

し、司令官

なんだ？

んが

部屋、
連れてって

おう……
りよ、了解

というか、
こんなみっともないの
私以外に見られたら
どうするつもり
だったのよ……？

面目ない……

はあ……
もう少しキレイに
しときなさいよ

どうせ今日はもう
するだけなんだし
終わったら
片付け手伝って
あげるわ

ぽん

ガチャ

す、すまん
突然だったから……

まあ、
いいわ

あ、ありがとう……

冬季作戦の後から
もうずっと
忙しかったからな……

そうね……だから
正直、もっと部屋
汚いと思ってたわよ

ってちよつと、
何こつち見てるのよッ!

か
あ……

このクズッ!

まあ、霞はそれでも
部屋キレイだったし
なあ……

そういえば、
普通にスるの……
久しぶりだな

はあ……
すみません

ほんつとに
デリカシーが
ないんだから……!

って、い……
いつも見てるだろ
そんなに怒らなくても

それはそれ!

……

……



ん……
お安い御用だ



その……今日は
最初にキスして



ん？
どした、霞……？

ね、ねえ……



ん……



にしても今日の霞
ちよつとしおらしいな……
何かあった？

別に……
何もないわよ

そうか、
ならいいけど

そんな事より
早く終わらせましょ

了解……



し、知らないっ
バカ……



霞ポディ……
滑らかで
柔らかくて
たまらんなあ……

胸も少し
大きくなった？

あ……

司令官、もっと……
やさしく
触りなさいよ

ん……

大体こんな事して
自分は
気持ちいいわけ？

いやあ……何となく
止まらないんだよね……
……本能？

さっきああは
言っただけ
やっぱり変な感じ
するわね……

もう……
バカみたいに
大きくして……

どんだけ
期待してるのよ
ロリコン

いや、いつも
強めの方が
霞の反応いいし

好きなのかなって

そ、そんな事
少しは……
あるかもだけど……

……何かしら？

っ！
……何でもないから！

ただ変態な
だけじゃない？

もう交代……
次は私の番だからっ

久々に一方的に
触られてるのが
性に合わないから？

うっ……



—それにしても
大きい…のよね
他のモノなんか
見た事ないけど…



これは
滅茶苦茶にしてる
お返して…

おおっ…

他の意味なんて、
何にもない…っ



こんなモノが
いつも私に…



う、わっ…
霞の喉の奥までっ
穿ってる

もっと、もっと…
鳴かせて
あげるんだから…

んんん
んんん

エグすぎ…



こんなに
フェラ上手く
なって…

変な声して…
ざまあみなさいなっ…

んんん
んんん
んんん
んんん

霞っ、先っぽはマズいっ……

は

そんなに情熱的にフェラされたら、簡単に射精ちやうからっ……!!
もういい、ストツプ!

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

あ

あ

ありがとう霞……
今度は俺がいいか?

ちゅっ
ちゅっ

あ

あ

私が情熱的ののかしら
何言ってるのかしら
この尻力

ちゅっ
ちゅっ

ちゃんと気持ちよくしたいから準備しような……

ああ……
こんな小さい穴に俺のが挿入っつて

もう……
うるさいっ

小さいのに立派にぬちぬちで……

ちゅっ
ちゅっ

……そんなワケないじゃない

ん……

喋らないでよ……
クズっ……
気持ち悪いからっ!

霞のマ○コ……
美味しいよ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

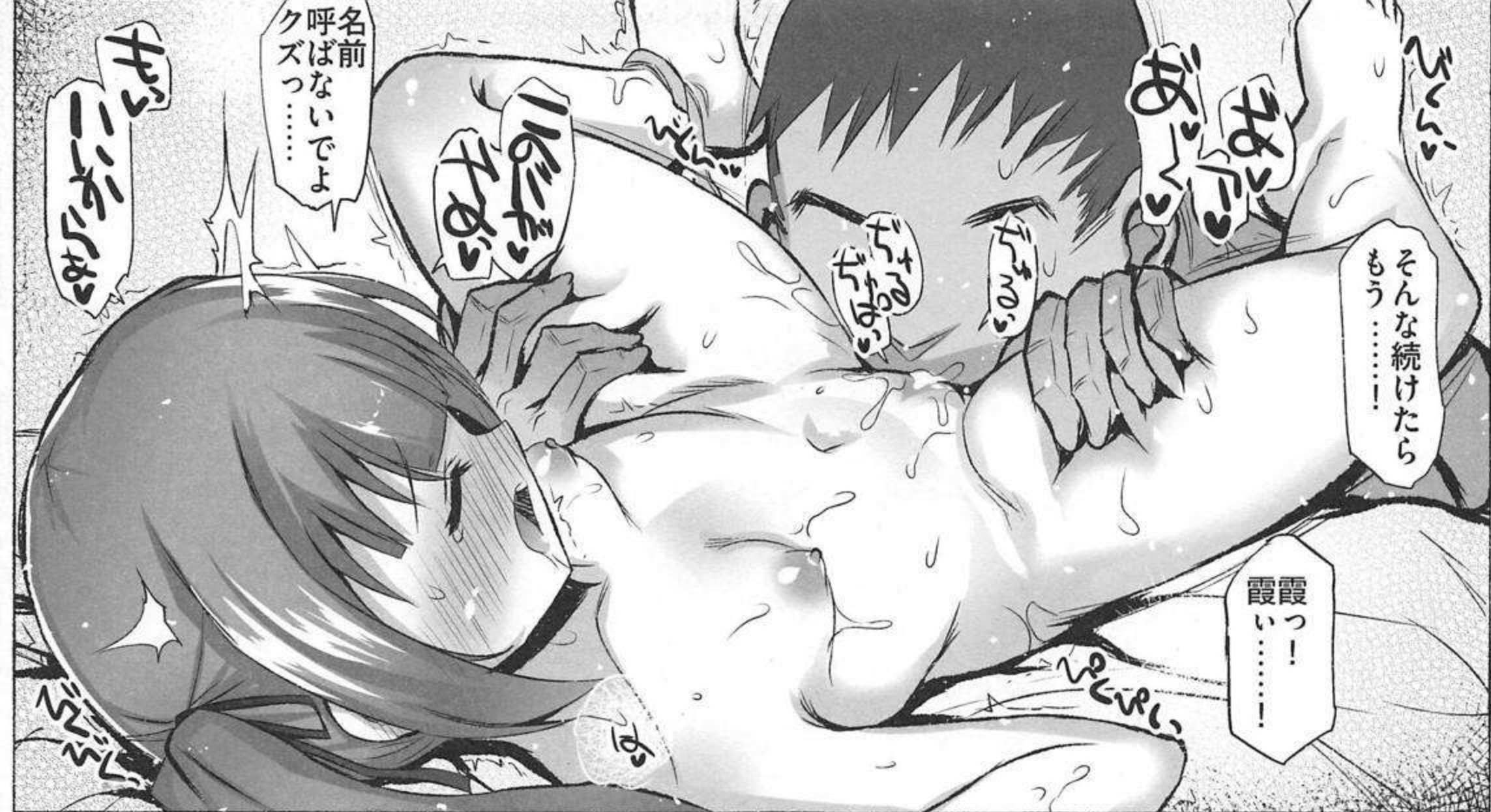
あ

だめっ……
もういいからあ!

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

あ



そんな続けたら
もう……!!

霞
霞
いっ……!

名前
呼ばないでよ
クズっ……

アッ
ニクニク

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



ただ……処理に
付き合ってるだけで……

霞……?
イったのか

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



やりすぎよ
ロリコンクズ……

もう、十分だから……
早くして
終わりにしましょ

……入れなさいな

お、おうっ……

ほ……

アッ
アッ
アッ

はい

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



いくぞ霞っ…

ん…わよっ…

うあ…
相変わらず
キツキツっ…



霞っ、
力抜いて

バカっ!
そんなの無理…
もっと優しくっ…



無理だ、
すまん霞っ!
う、うおお…

あれ…?
ひとつと
全然違っっ!



腰止まらないッ!

何か…
いつもより
大きくないっ…!

俺のせいじゃないっ!
霞が滅茶苦茶
締め付けるからっ!

…知らないッ!
クズが悪いのよ!



知らないっわよ!
身体が勝手にっ……

霞だつて
動いてるだろっ!

ちよつとつ、
クズっストップ!
壊れちやう
からあつ!



お、お互い一度
落ち着こう、な!



そつちは……
どうなのよ?

何もかも、
抑えが効かない……



やっぱり霞
今日は変だな
いつもより
素直、というか……

やっぱり今日は
最悪の日ね……

その……
そっちだって

ビクビク

少しは素直に
なったらどうなの……？

……他の娘から
聞いてるわよ

あせ

あせ

な、なっ……
何の事だか……
俺には良く
分からん

それに、正直
霞にだけは
言われたくないぞ

霞こそもっと
素直に……

はああ!?
何その物言い!
私はいつだって
直球でしょッ!

い、いや……
直球だけど少し
違うだろ!

もう何よ
このロリコン
バカアツ!

こんな……
ちよつと私が
譲歩したつてのに……

信じらんない
そういう事
言うわけ?

ああ、
ダメね……



最低のクズの
ロリコンの癖に……

大した物言い
じゃない!

もう限界っ
見てらんないわ……!

か、霞?

シたい事が
そのまま溢れちゃう……

もう、バカみたい……

1145おはははは
116エビズ!

1145
116
1145

1145
1145's

1145
116
1145



……ざまあ
見なさい

私を……
怒らせるから
こういう風になるのっ……

霞……ツ
くるしつ……

ズンズン

私がこんなキス
誰にでもする様な
娘だと思う？

お、思いません

だったら
最後は……
そつちが言っ
て

は、はいっ

その……霞……
俺もこういう事は
他の娘とは
シてないし——

——シたくない！



その……不安だったらちちゃんと責任も取るし……

だから……霞……ええとその

フン……気が利かないのね

こういう時に「愛してる」位言えないの……？

ホントバカみたい



霞っ……それは……

ああ、もう終わりッ！

この話はもう終わりだからっ！

司令官も早く動きなさいよっ！

わ、私が一番好きなんですしよっ

お、おうっ！



お、俺に想われて、幸せだった…!!

あーっ

あーっ

な、何よいきなりっ…



霞っ…好きだあ…

あーっ

あーっ

あーっ

好きだっ…明日にでもケツコンしてくれッ!

あーっ



あーっ 急にっ…言い過ぎっ

腰振りながら調子に乗るなッ…!

あーっ

ああ…何なのよもっ…



通じ合ったらすぐ強気になつちやつて

あーっ

あーっ

霞っ…射精すぞお…!

あーっ

ホント、単純バカなんだから…



まあ、通じ合つのが
簡単な事
なんだって...

そう気付かなかつた
私も同類かもね...



ねえ...

司令官、
もう一回...
シマシよ

いつものクズだったら
まだ収まるわけなんて
ないわよね？

霞...





あのなっ…
俺は、霞だから
いいんだっ…!!

厳しいけど
甲斐甲斐しく
世話してくれる娘

好きにならないわけ
ないだろッ!



海防艦の娘に
あんな事しといて?

まあ今日は、
機嫌がいいから
そういう事に、
しといてあげるわ…

霞イ……ッ!

ドン



ま。またっ…
もう霞の膾内に
漏れるっ…

バツバツ
カッパッ

バツバツ



霞はもうっ……俺の女だからなっ……

何それっ……いきなり自分のモノ扱い……？

ホントカッコ悪かったら……



それに……な、何回射精してるのよ……

もうっ最低よお……

ぐわんぐわん……



霞、だめだっ！
ひっ……！！

も、もう無理だあ……

はあ、終わり？
元はと言えば
コレが悪いのよ

もう他の娘に
ちよっかい出して
余裕、無くして
あげるんだから

おっおっ

びしょ

びしょびしょ



まだまだ
厳しくする
必要、あるみたいね

おっお……っ

びしょ

びしょ

霞ちゃん、やっと
ふてきせつなかんけい
卒業したんだね！

き、清霜何で
お前知って……
というか何処で
知ったんだ
その言葉！

霞ちゃんに
教えて貰ったの！
何度もこの事
相談されてね……

ほんとに
大変だったんだから！

——あいつ、
バカだろ。



INST
ADULT ONLY

TITLE : SELF CONTROL
CIRCLE : INST
AUTHOR : Interstellar
DATE : 18/12/31
PRINT : Ueno Printing Co., Ltd
WEB : <http://instovdr.sakura.ne.jp/>
MAIL : instovdr@hotmail.com